

平成22年度「石狩市教育委員会外部評価委員会」会議録

日 時 平成22年9月29日(水)13:30~

会 場 石狩市役所 403会議室

出席者(3名)

氏名	役職等	備考
村瀬 千樫	北海道教育大学 教員免許状更新講習コーディネーター	委員長
田中 好之	石狩市退職校長会 副会長	副委員長
木村 純	北海道大学 高等教育推進機構 教授	

事務局(4名)

氏名	役職等	備考
三国 義達	生涯学習部長	
東 信也	生涯学習部参事(施策推進担当)	
吉田 雅人	生涯学習部施策推進担当主査	
青山 直史	生涯学習部施策推進担当	

1. 開会挨拶

2. 開 会

(1)議 事

教育委員会の点検・評価報告書(平成21年度分)案について

(2)その他

①教育委員会点検・評価報告書案に対する意見の取りまとめについて

村瀬委員長

次第にそって進めたいと思います。平成 21 年度の石狩市教育委員会点検・評価報告書案について、事務局よりご説明していただきたいと思います。

事務局

(報告書案についての概略説明)

村瀬委員長

ありがとうございました。今、お話しいただいたように、87 ページ以降に委員 3 人の点検及び評価の意見を取りまとめるということですね。

報告書は大きく分けて、教育委員会の活動と教育に関する事業計 12 項目に分けられます。それでは、一項目ずつ進めていきたいと思います。

1 教育委員会会議等の活動状況に関する点検及び評価について

質疑

木村委員

学校支援地域本部など新しい取組が生まれている中で、例えば審議に今までよりも時間がかかるなど、事務局として大きく変わったと感ずることはあるか。

事務局

大きく変わったと感じている。平成 21 年度は、教育長を含め委員の入替えがあったこともあり、それぞれ大きな重責を感じながらのスタートであった。そんな中で会議規則を変更し、単に事務局からの提案についての是認のみでなく、自ら協議して意思決定できるようにし、積極的な議論を進めている。審議時間も二、三倍程度になった。

木村委員

教職員の懲戒処分について多く取り上げられているが、これはとりわけ石狩市で多いものなのか。

事務局

部活動における教員の体罰について、道教委に処分内申をするために多くなった。石狩教育局としては石狩市から上がってくる数は多いと認識されているのではと思う。

村瀬委員長

昨年に比べて 20 件ほど案件が増えているが。

事務局

平成 21 年度は、人事案件や規則・条例改正が比較的多くあり、また、補正予算がかなりあった。その他、新教育プランや全国学力・学習状況調査や体力運動能力調査の関係で案件が増えた。

開催状況について(回数・案件・審議内容等)

木村委員

これまでの課題に対する積極的な取組については評価できる。

村瀬委員長

教育委員会会議は、定例会 12 回、臨時会 7 回の計 19 回開催されており、評価できる。案件、審議内容は、議決 57 件に上るなど多岐にわたって質疑応答が行われており評価できる。

今後の会議のあり方について（回数・方式・案件内容等）

木村委員

学校だけに任せるのではなく、地域住民等も子どもの育みに積極的に関わるなど学校と地域の連携活動を期待する。

また、社会教育や生涯学習などの取組についてもできるだけ目配りをするのが大事である。もう少し社会教育委員や図書館協議会などと交流・連携して教育委員会全体を積極的に市民に向けて開いていく取組が必要なのではないかと考える。今後の会議でそのようなあり方について触れてほしい。

村瀬委員長

回数は昨年より増えており、よりきめ細かく会議がもたれていることが分かり、今後もその姿勢を継続してほしい。方式なども特段改善すべき点はなく、今後とも石狩市の児童生徒や学校の実態などを十分把握しながら議論がなされることを期待する。

また、それらを含め公開できるものについては、広く地域全域に知ってもらうことも大切だと考える。

（上記意見が取りまとめられ、次のとおり外部評価委員の意見として決定した。）

1 教育委員会会議等の活動状況に関する点検及び評価

開催状況について（回数・案件・審議内容等）
教育委員会会議は、定例会 12 回、臨時会 7 回の計 19 回開催されており、評価できる。案件、審議内容は、議決 57 件に上るなど多岐にわたって質疑応答が行われており評価できる。
今後の会議のあり方について（回数・方式・案件内容等）
回数は昨年より増えており、よりきめ細かく会議がもたれていることが分かり、今後もその姿勢を継続してほしい。 石狩市の児童生徒や学校の実態などを十分把握されているなど、特段改善すべき点はないが、あえて加えるならば、新たに社会教育委員などの関係する審議会とも密接な連携を図ることも検討願いたい。 なお、各種情報のうち、市民にも知ってもらうべきものがあれば、様々な機会を通じて周知に努められたい。

2 教育委員会会議以外の主な活動状況について

活動状況について（回数・活動内容等）

木村委員

研修や実態把握の活動を適正に行っていると判断でき、評価できる。教育委員のこのような活動が市民に理解されるよう、情報公開について引き続き努力されたい。

田中委員

多様、多岐にわたる公務活動や教育現場への視察・訪問が行われ、活動の回数も増えており、教育委員会が外に開かれているとの印象を受け、大変評価できる。

村瀬委員長

教育関係機関の会議や研修、関連行事や各種事業視察、教育現場への訪問など、実態把握に努めるとともに、教育委員や事務局職員との情報交換を行うなど連携に努めていることは評価できる。

今後の活動のあり方について（回数・方式・活動内容等）

田中委員

これらの活動が、地域にも認識される重要な活動だと考える。

村瀬委員長

回数・方式・活動内容ともに、良好な活動がなされているので、今後も同様の活動を続けていくことを期待する。特に、市民などとの交流機会を積極的に設け、そういった場面を通じて、市民に学校や児童生徒の実態を知ってもらうような活動も期待したい。

（上記意見が取りまとめられ、次のとおり外部評価委員の意見として決定した。）

2 教育委員会会議以外の主な活動状況について

活動状況について（回数・活動内容等）

教育関係機関の会議や研修、関連行事や各種事業視察、教育現場への訪問など、実態把握に努めるとともに、教育委員や事務局職員との情報交換を行うなど連携に努めており、外に開かれた教育委員として市民に理解される活動も評価できる。

今後の活動のあり方について（回数・方式・活動内容等）

回数・方式・活動内容ともに、良好な活動がなされているので、今後も同様の活動を続け、地域にも認識される活動を継続することを期待する。

特に、市民などとの交流機会を引き続き設け、それらの場面を通じて、市民に学校や児童生徒の実態を知ってもらうような活動も期待したい。

3 施策別の実施状況及び評価と今後の課題等

村瀬委員長

それでは、「『未来を切り拓く確かな歩み』を進めるプランづくり」について、各委員に意見を発表していただきたいと思います。

主な取組内容について

木村委員

市民の参加を得て、市民とともに模索しながら活動していることは評価できる。

田中委員

市民や教育関係者、学識経験者などと意見交換を図りながら議論を活発化させ、教育プランを作成したことは評価できる。

また、教育プランの内容についても、現在の教育を取り巻く課題の解決に有効と思われるものが多いので、期待される。

村瀬委員長

市民や教育関係団体の意見を生かすために市民参加手続や各種団体との意見交換を行い、今後10年間の基本的な構想と5年間で取り組む施策等を位置づけた新教育プランを策定したことは評価できる。

今後の課題・方針等について

木村委員

策定した教育プランが計画どおりに進んでいるのか、進行状況を市民とともに確認していくような機会をできるだけ積極的に設けてほしい。

村瀬委員長

本市を取り巻く社会状況の変化や国の教育に関わる改革などを踏まえるとともに、5か年で着実に実行できるよう計画的に進めることを期待する。その際、本市の子どもたちの実態を十分に考慮に入れて推進してほしい。

(上記意見が取りまとめられ、次のとおり外部評価委員の意見として決定した。)

「『未来を切り拓く確かな歩み』を進めるプランづくり」

主な取組内容について

市民や教育関係団体の意見を生かすため、市民参加や各種団体との意見交換を行いながら、今後10年間の基本的な構想と5年間で取り組む施策等を位置づけた、新教育プランを策定したことは評価できる。また、教育プランの内容についても現在の教育を取り巻く課題の解決に有効と思われる取組が多いので、期待される。

今後の課題・方針等について

本市を取り巻く社会状況の変化や国の教育に関わる改革などを踏まえるとともに、5 年では着実に実行できるよう計画的に進めることを期待する。その際、本市の子どもたちの実態を十分に考慮に入れて推進するとともに、教育プランの進行状況を市民とともに確認していくような機会を可能な限り設けてほしい。

村瀬委員長

それでは、「信頼に応える魅力ある学校づくりの推進と教職員の育成」について、各委員に意見を発表していただきたいと思います。

質疑

木村委員

教職員研修の参加率は。

事務局

平成 21 年度は 80%の参加を目指していて、結果 65%の参加率であった。

木村委員

目標に対して、参加率が年々下がっている状況だが。

村瀬委員長

それについて、研修は先生方が希望して参加する仕組みなのか。

事務局

参加は希望制である。平成 21 年度に関しては、日程上、講座のコマ数を多くは設定できなかったこともあり、参加数が減ってしまった。先生方に興味を持ってもらえる内容か、参加可能な日時であるかなど、工夫の余地はある。

今年度(平成 22 年度)については7 割まで達したが、中学校で部活動の指導をしている先生の参加はどうしても難しい。夏休み後半に研修を持ってくると、今度は先生方の家庭での都合があるため、日程設定には困っている。小学校よりも中学校の先生は部活指導の面で忙しい。もう一工夫が必要と認識している。

木村委員

様々な見地から工夫されて参加率が上がることを期待する。

主な取組内容について

田中委員

教職員研修は教職員の資質向上の面で必須の事項であり、市教委が独自に教職員研修を実施していることは評価できるが、参加率 65%は必ずしも高いとは言えないと思う。

村瀬委員長

学校教育の資質向上を図り、前進する学校づくりを支援するため、専門知識や実践的指導力を身につける独自の教職員研修の事業を推進するとともに、子どもたちの学ぶ環境を整えるための SAT や外部指導者の活用、協働して学校を支える仕組みづくりなどの学校支援事業は、信頼に応える魅力ある学校づくりの推進を促すためのものとして評価できる。

今後の課題・方針等について

木村委員

教職員研修について、より参加しやすい内容・条件の工夫を求める。

田中委員

石狩市教職員研修事業については、教職員の関心ある教育課題を取り入れるなど、参加率が向上するよう課題究明などが必要かと考える。

村瀬委員長

今後も学校運営の改善や特色ある教育活動を積極的に展開するとともに、その成果を点検・評価することが重要である。また、学校の情報を地域、保護者、市民全体に積極的に提供するとともに、時代の変化に対応した教職員の研修機会の充実・拡大を望みたい。

(上記意見が取りまとめられ、次のとおり外部評価委員の意見として決定した。)

「信頼に応える魅力ある学校づくりの推進と教職員の育成」

主な取組内容について

教員の資質向上を図り、前進する学校づくりを支援するため、専門知識や実践的指導力を身につける独自の教職員研修の事業を推進するとともに、子どもたちの学ぶ環境を整えるための SAT や外部指導者の活用、協働して学校を支える仕組みづくりなどの学校支援事業は、信頼に応える魅力ある学校づくりの推進を促すためのものとして評価できる。

ただし、教職員研修の参加率 65% は必ずしも高いとはいえない。

今後の課題・方針等について

今後も学校運営の改善や特色ある教育活動を積極的に展開するとともに、その成果を点検・評価することが重要である。

また、学校の情報を地域、保護者、市民全体に積極的に提供することを望みたい。

時代の変化に対応した教職員の研修機会の充実・拡大が求められており、石狩市教職員研修事業については、教職員の関心のある教育課題を取り入れる・日時を工夫するなど、参加率が向上するよう課題を解明することが必要かと考える。

村瀬委員長

それでは、「確かな学力を育み、個性や能力を伸ばす教育」について、各委員に意見を発表していただきたいと思います。

主な取組内容について

田中委員

学校支援事業や校内の様々な取組から、確かな学力が育まれ、個性・能力が伸びていくことが期待できる。

村瀬委員長

「確かな学力」の定着のために、指導体制や指導方法の工夫・改善を図るとともに、SAT やスーパーSAT の活用を継続していること、地域ぐるみで子どもを育てる「学校支援地域

本部事業」の充実など、学校支援を行っていることは評価できる。

また、「小学校英語サポート事業」を独自に実施し、子どもたちに外国語に関わる支援を行っていることは極めて適切な取組である。

今後の課題・方針等について

木村委員

今後、地域住民の役割がますます重要になるものと思われ、各事業の成果・課題を地域住民と共有する機会を設ける努力をしてもらいたい。

村瀬委員長

全国学力・学習状況調査等の結果を十分精査し、本市の子どもたちの実態を正確にとらえ、その対応を具体的に実施することは極めて重要である。今後とも授業内容の改善や教職員の意識の改革をはじめ、授業改善を図るために学校改革の取組の支援を計画的に進めてほしい。

(上記意見が取りまとめられ、次のとおり外部評価委員の意見として決定した。)

「快適な学習環境づくりと信頼される学校づくりの推進」

主な取組内容について

「確かな学力」の定着のために、指導体制や指導方法の工夫・改善を図るとともに、SAT やスーパーSAT の活用を継続していること、地域ぐるみで子どもを育てる「学校支援地域本部事業」の充実など、学校支援を行っていることは評価できる。

また、「小学校英語サポート事業」を独自に実施し、子どもたちに外国語に関わる支援を行っていることは極めて適切な取組である。子どもたちの確かな学力が育まれ、個性・能力が伸びていくことが期待できる。

今後の課題・方針等について

全国学力・学習状況調査等の結果を十分精査し、本市の子どもたちの実態を正確にとらえ、その対応を具体的に実施することは極めて重要である。今後とも教職員の意識の改革をはじめ、授業改善を図るために学校改革の取組の支援を計画的に進めてほしい。

また、地域住民の役割がますます重要になるものと思われるため、今後とも、各事業の成果・課題を地域住民と共有する機会を設ける努力をしてほしい。

村瀬委員長

それでは、「豊かな心と健やかな体を育む教育」について、各委員に意見を発表していただきたいと思います。

主な取組内容について

木村委員

「石狩版食事バランスガイド」、「おしゃべらんど」、「ザ・ミュージック」など、石狩市独自の創意的取組がなされており、評価できる。

村瀬委員長

子どもたちの豊かな心を育むための活動として、沖縄県恩納村の中学生と市内中学生との交流事業や、芸術文化に触れる「芸術鑑賞会」、「中学生文化関係コンクール」等の文化活動は評価できる。

また、体力向上・スポーツの振興のための中学校体育連盟活動支援事業、小学校スキー学習支援事業等の支援を継続的に行っていることは評価できる。

今後の課題・方針等について

田中委員

体力・運動能力の向上を図るうえで中学校の運動部活動など体育的活動は有効であるが、競技力の向上だけでなく、子どもたちに規範意識や生活ルールを育むことも含めた視点で指導することが重要と考える。

村瀬委員長

基礎的な体力・運動能力の向上を図るため、引き続き体育の授業改善や計画的な体力づくりの推進、外部指導者の支援などの計画的な取組が求められる。また、子どもたちの基礎的な学力の定着と食習慣を身につけさせるため、家庭の役割や市民ぐるみの取組を進めることが強く望まれる。

(上記意見が取りまとめられ、次のとおり外部評価委員の意見として決定した。)

「豊かな心と健やかな体を育む教育」

主な取組内容について

子どもたちの社会性や体力の低下、食習慣の乱れなどが指摘される中、沖縄県恩納村と市内の中学生の交流事業などの体験活動や「石狩版食事バランスガイド」などの食育の推進、「おしゃべらんど」、「ザ・ミュージック」などの芸術鑑賞会や「中学生文化関係コンクール」等の文化活動など、石狩市独自の創意的な取組がなされており、評価できる。

また、体力向上・スポーツの振興のための中学校体育連盟活動支援事業、小学生スキー学習支援事業等の支援を継続的に行っていることは評価できる。

今後の課題・方針等について

基礎的な体力・運動能力の向上を図るため、引き続き体育の授業改善や計画的な体力づくりの推進、外部指導者の支援などの計画的な取組が求められる。中学校の運動部活動など体育的活動については、競技力の向上だけでなく、子どもたちに規範意識や生活ルールを育むことも含めた視点で指導することが重要と考える。

また、子どもたちの基礎的な学力の定着と食習慣を身につけさせるため、家庭の役割や市民ぐるみの取組をより増やしていけるかが課題になると思われる。

村瀬委員長

それでは、「教育的ニーズに応じた適切な教育の推進」について、各委員に意見を発表していただきたいと思います。

質疑

木村委員

石狩市教育支援センターはいつ開設する予定か。

事務局

今年度（平成 22 年度）開設した。

木村委員

臨床心理士や社会福祉士などといった人材確保については得られているのか。

事務局

社会福祉士はいる。スクールカウンセラーが臨床心理士であるほか、子ども相談センターに臨床心理士がいるので、そこと連携している。

主な取組内容について

木村委員

教育支援センターが設置され、そこに専門性を持った職員が配置されているということで、評価できる。

村瀬委員長

不登校児童生徒とその保護者を支援する授業、児童生徒や保護者等の不安や悩みの解消のための相談・支援を行うスクールカウンセラー設置事業等を継続して推進していることは評価できる。

また、特別支援員を増員するなど特別支援教育推進のための運営事業は、学校での指導を支援するものといえる。

今後の課題・方針等について

木村委員

教育支援センターを核として、様々な形で学校と連携した活動が発展することを期待する。

村瀬委員長

いじめ、不登校などへの積極的対応のために教育支援センターを開設することは、本市の学校に対して総合的な支援の拠点となることであり大いに期待できる。

（上記意見が取りまとめられ、次のとおり外部評価委員の意見として決定した。）

「教育的ニーズに応じた適切な教育の推進」

主な取組内容について

教育支援センターを核として不登校児童生徒とその保護者を支援する事業、不安や悩みの解消のための相談・支援を行うスクールカウンセラー設置事業等を継続して推進していることは評価できる。

また、特別支援員をはじめ専門的な職員を増員するなど特別支援教育推進のための運営事業は、学校での指導を支援するものといえる。

今後の課題・方針等について

いじめ、不登校などへの積極的対応のための教育支援センターを開設したことで、総合的支援の拠点として様々な形で学校と連携した活動を展開することを期待する。

村瀬委員長

それでは、「学校における良好な学習環境の充実」について、各委員に意見を発表していただきたいと思います。

質疑

事務局補足

平成 21 年度から 22 年度にかけて、学校図書館のモデル指定として双葉小に司書を配置し、学校の中に市民図書館を作るという発想で取組を行った結果、子どもたちの来館数が増えただけでなく、司書によるリファレンスが可能なことから教職員の来館数も増え、評価が高い。

IT 環境の整備については、昨年 of 補正予算で学校の LAN 整備が行われ、教員に一台ずつパソコンを配置した。そのほか、光ファイバーが入っており、間もなく厚田浜益にもつながる。これにより、小規模校においてもそういった設備を使った学習の発展が期待できる。

情報セキュリティに関しては NTT に協力してもらっているが、「国の教育クラウド」受託事業に石狩市の紅南小学校が全国 10 校の 1 校として選ばれている。この紅南小学校には情報化に対して前向きで非常に詳しい先生がいるため、今回のノウハウを今後どう市内の学校に生かせるかが課題となる。

村瀬委員長

最先端の技術に乗り遅れないようにしてもらいたい。

木村委員

こういったことが苦手な人にもわかりやすく活用できるようなシステムを作ってもらいたい。

事務局

また、この先生が言うところによると、こういった設備が導入されたからといって紙と鉛筆がなくなるわけではなく、むしろ教師が黒板の方を向く時間が減り、子どもたちの目を見て話せるようになることが良いという。これは素晴らしい考え方だ。

村瀬委員長

11 ページの「17 教育情報化整備事業」の「新規」とはこのことか。

事務局

これは全校を IT 化して教員用 PC を全員に配置したことである。国の教育クラウドは今年度（平成 22 年度）のフューチャースクールという取組の中の一つである。

主な取組内容について

木村委員

教員がコンピュータやデジタル機器を活用し、優れた実践を共有して指導者側の学習の

機会となっているのであれば、とても良い取組と評価できる。

田中委員

コンピュータ等の整備がされるとともに、教育活動の中で生かされ、着実に運用がされていることから、将来に楽しみが持てると感じ、評価できる。

村瀬委員長

児童生徒を取り巻く人的、物的環境の整備は、極めて重要な事であり、特に学校における情報通信基盤の整備や教職員の情報リテラシーの向上を目指した研修は評価できる。

また、全国的な取組が見られる学校図書館充実に向けてのモデル校の指定は重要である。

今後の課題・方針等について

木村委員

設備だけでなく、使う指導者が満足し、きちんと使いこなせているかも検証してもらいたい。

村瀬委員長

学校の安心・安全はすべてに優先されることであり、今後とも危機意識の啓発に努めるとともに、新しい「学校図書館運営」体制づくりなど、児童生徒の学校環境の整備に積極的に取り組んでほしい。

また、モデル校の成果を広く普及に努めることが重要である。

(上記意見が取りまとめられ、次のとおり外部評価委員の意見として決定した。)

「学校における良好な学習環境の充実」

主な取組内容について
児童生徒を取り巻く人的、物的環境の整備は重要であり、特に学校における情報通信基盤の整備や教職員の情報リテラシーの向上を目指した研修は評価できる。IT事業は単に設備の充実だけでなく、それを教員が教育活動の中で生かし、優れた実践を共有するなど指導者の学習の機会とすることが重要と考えられ、その面で、これらの取組は極めて適切なものと評価できる。 また、全国的な取組が見られる学校図書館充実に向けてのモデル校の指定は重要である。
今後の課題・方針等について
学校の安心・安全はすべてに優先されることであり、今後とも危機意識の啓発に努めるとともに、新しい「学校図書館運営」体制づくりなど、児童生徒の学校環境の整備に積極的に取り組んでほしい。学校図書館については、モデル校の成果を広く普及に努めることが重要である。 教育情報化推進事業では、IT化による設備の充実だけでなく、それを使う指導者全員が習熟し、十分使いこなせているかを検証するとともに、優れた実践を研修しあうことを望みたい。

村瀬委員長

それでは、「社会全体で取り組む教育の推進」について、各委員に意見を発表していただきたいと思います。

質疑

木村委員

学校支援地域本部事業は、地域の方々の参加などの点で順調に進んでいるか。

事務局

地域の方が相当数学校に入ってボランティア活動をしてきている。町内会を通じた方が半数程度、あとの半分は一芸に秀でていてボランティア登録している方という割合。低学年のスキー脱着補助やグラウンドの草むしりなど、地域の方が積極的に学校環境や学習活動の面で支援してくれている。

村瀬委員長

登録者はどのくらいか。

事務局

26名程度。ただし、すべての方が活動できているわけではない。ボランティアの方は年々確実に増えている。

主な取組内容について

村瀬委員長

地域ぐるみで子どもを見守り、育てるシステムを強化する「学校支援地域本部事業」は、今後の本市の住民の連帯意識や地域コミュニティの再生・活性化に繋がるものとして評価できる。

また、家庭の教育力の向上を目指す種々の取組は極めて重要である。

今後の課題・方針等について

木村委員

学校支援地域本部事業などに関わる人が、今後も自信をもって元気に活動できるように交流したり、活動が評価されたりするような場所をつくってもらうことを期待する。

村瀬委員長

子どもたちに望ましい生活習慣や学習習慣を定着させるには、まず、家庭における親の姿勢が重要であり、そのための身近な地域で行う学習、交流機会や情報提供、相談体制を整備する事業は今後も大いに期待したい。

(上記意見が取りまとめられ、次のとおり外部評価委員の意見として決定した。)

「社会全体で取り組む教育の推進」

主な取組内容について

地域ぐるみで子どもを見守り、育てるシステムを強化する「学校支援地域本部事業」は、今後の本市の住民の連帯意識や地域コミュニティの再生・活性化に繋がるものとして評価できる。

また、家庭の教育力の向上を目指す種々の取組は極めて重要である。

今後の課題・方針等について

子どもたちに望ましい生活習慣や学習習慣を定着させるには、まず、家庭における親の姿勢が重要であり、そのための身近な地域で行う学習、交流機会や情報提供、相談体制を整備する事業は今後も大いに期待したい。

また、学校支援地域本部事業などに関わる人が、自信をもって意欲的に活動できるように、交流の場や活動が評価される機会がつくられることを期待する。

村瀬委員長

それでは、「市民の主体的な学習活動の支援」について、各委員に意見を発表していただきたいと思います。

主な取組内容について

木村委員

石狩市の人材を生かした取組である市民カレッジは評価できる。

田中委員

成人、特に高齢者を対象とした学習活動の機会が増えているなど、主体的な学習活動の機会の拡大が図られており、評価できる。

村瀬委員長

市民と協働して実施している市民カレッジは、有料であるにもかかわらず定員を超えているということは、市民が学び続けられる環境を整えているという点で高く評価できる。

今後の課題・方針等について

木村委員

社会教育委員などと交流しながら成果を確認していってほしい。

村瀬委員長

今後も市民が主体的に学びたいと思える講座の企画の拡充に向け、各種調査を実施しながら推進してほしい。また、学びの活動や団体・市民の交流の場として開放する「学び交流センター」の積極的な活用を進めてほしい。

(上記意見が取りまとめられ、次のとおり外部評価委員の意見として決定した。)

「市民の主体的な学習活動の支援」

主な取組内容について
市民と協働して実施している市民カレッジは、石狩市の人材を生かした取組であり、有料であるにもかかわらず定員を超えていることから、市民、特に高齢者に対して学習活動の機会の提供をしていることがわかる。こうしたことから、主体的な学習活動の機会の充実を図り、学び続けられる環境を整えているという点で高く評価できる。
今後の課題・方針等について
今後も市民が主体的に学びたいと思える講座の企画の拡充に向け、各種調査を実施しながら推進してほしい。 また、学びの活動や団体・市民の交流の場として開放する「学び交流センター」の積極的な活用を進めてほしい。 これらの活動について、社会教育委員などと交流しながら成果を確認してほしい。

村瀬委員長

それでは、「学習の拠点としての図書館サービスの充実」について、各委員に意見を発表していただきたいと思います。

主な取組内容について

木村委員

図書館の取組について、全道的にも注目されるような活動を積極的に行っていることについて、評価できる。

村瀬委員長

生涯学習の拠点として、学習に必要な図書や資料・情報の収集、整理、提供する「図書館講座」、「学級団体貸出」、「ブックスタート」など、図書館の基本サービスに努めていることは高く評価できる。

今後の課題・方針等について

木村委員

図書館協議会と教育委員が懇談できる機会を設けてもらいたい。

村瀬委員長

図書館運営についてのビジョンや「子どもの読書活動推進計画」の策定は、充実に向けての積極的姿勢として期待される。また、時代の変化に対応して事業展開を図る「子どもの学びの支援」をはじめ、市民の生涯学習を支援する種々の事業の積極的な推進を望みたい。

(上記意見が取りまとめられ、次のとおり外部評価委員の意見として決定した。)

「学習の拠点としての図書館サービスの充実」

主な取組内容について
生涯学習の拠点として、学習に必要な図書や資料・情報の収集、整理、提供する「図書館講座」、「学級団体貸出」、「ブックスタート」など、全道的にも注目されるような図書館の基本サービスに努めていることは高く評価できる。
今後の課題・方針等について
図書館運営についてのビジョンや「子どもの読書活動推進計画」が策定されたことは、図書館サービスの充実に向けての積極的姿勢として期待される。時代の変化に対応して事業展開を図る「子どもの学びの支援」をはじめ、市民の生涯学習を支援する種々の事業の積極的な推進を望みたい。 なお、例えば図書館協議会と教育委員が意見交換などを行えば、さらに施策の広がりや連携を図れるのではないかと期待する。

村瀬委員長

それでは、「市民の創造性を育む特色ある石狩文化の創造」について、各委員に意見を発表していただきたいと思います。

質疑

木村委員

レンガ倉庫（アートウォーム）ではどんな取組を行っているか。

事務局

今年度（平成 22 年度）は「ママカフェ」を行っている。子育て支援の福祉的な部分など、総合的な要素がからんでいる。

木村委員

そういうことに関わることでできる人材を、例えば市民カレッジから発掘できるといい。学芸員はどのくらいいるのか。

事務局

3 名。1 人は定年退職後に再任用された者。

木村委員

これ以上学芸員を増やすことは大変かもしれないが、厚田・浜益のことをきちんと考えることができるような学芸員の体制作りが大切。

事務局

教育委員会としては学芸員を増やしたいと考えているが、市全体として人員の増加が難しい状況にあることも現実。

木村委員

学芸員配置など、マンパワーの充実に期待する。

主な取組内容について

木村委員

厚田や浜益の伝統文化を守り、引き継いでいくことを配慮した施策について、評価できる。

村瀬委員長

石狩市の各地域にある貴重な歴史・文化財を伝承、保存に努める活動を継続的に行っていることは大変重要なことであり、評価できる。また、文化的事業はそのまちの品格を示すものであり、市民文化や地域創造などについての各種事業への支援は貴重である。

今後の課題・方針等について

村瀬委員長

石狩市独自の歴史・文化・自然を重視するとともに、芸術文化に関わる各種事業を、市民の理解のもとに今後とも広め、進めていくことを期待したい。

(上記意見が取りまとめられ、次のとおり外部評価委員の意見として決定した。)

「市民の創造性を育む特色ある石狩文化の創造」

主な取組内容について
石狩市の各地域にある貴重な歴史・文化財を伝承、保存に努める活動を継続的に行っていることは大変重要なことであり、評価できる。文化的事業はそのまちの品格を示すものであり、市民文化や地域創造などについての各種事業への支援は貴重である。 また、厚田や浜益の伝統文化を守り、引き継いでいくことを配慮した施策について、評価できる。
今後の課題・方針等について
石狩市独自の歴史・文化・自然を重視するとともに、芸術文化に関わる各種事業を、市民の理解のもとに今後とも広め、進めていくことを期待したい。そのためには、人材を育てるプログラムの策定なども必要と考える。 また、厚田や浜益の文化を守り引き継いでいくことのできる学芸員の増員を期待する。

(14:30 終了)

平成22年10月15日会議録確定

石狩市教育委員会外部評価委員会
委員 木村 純